

第4回 やお多職種連携の会研修会（シリーズ 全4回）

チームで支える在宅ホスピス

— 医療と介護を統合したネットワーク作りを目指して—

皆様は80%以上の方が自宅での最期を希望しながら実際には80%近くの方が病院で亡くなっているという現実をご存知でしょうか。50年前は畳の上で死ぬ事が当たり前だった日本で、家族に囲まれながら自宅で最期を迎えるためにはどうしたら良いのでしょうか。

在宅専門医、訪問看護師、そして生活面を支えるホームヘルパー、ケアマネージャーの存在はもちろん必要です。ただ、それだけでは無く「その人らしい最期を自宅で迎える為」という目的に向かってチームとしての連携が密でなければその実現は難しいと思います。

第4回のやお多職種連携の会研修会は末期がん患者様が住み慣れた自宅で最期を迎えるために日々奔走するひばり往診クリニックの森井 正智先生にお越し頂きます。24時間365日対応を行う在宅ホスピス専門医として、看護師、ケアマネージャー、ヘルパーを率い、理想の在宅ホスピス作りを目指す先生の貴重な経験を伺えるまたとない機会となっております。

2018年2月17日(土) 15:00~16:30
(受付 14:30~)

八尾市文化会館 プリズムホール 研修室(4階)
(〒581-0803 八尾市光町2-40)



【講師プロフィール】

奈良県立医科大学卒業後、同大学附属病院麻酔科に入局。県立奈良病院勤務時代に緩和ケアを志し、六甲病院緩和ケア病棟にてホスピス研修を受ける。

2001年より7月より奈良県で在宅緩和ケアを始め、2010年5月より社団法人「医療法人ひばり ひばり往診クリニック」を設立する。

講演：入場無料

15:00~16:30

「在宅緩和ケアのコツ
~こうすれば自宅で看取れる~」

講師：森井 正智 先生

(医療法人ひばり ひばり往診クリニック)

交流会

17:00~

場所：えんや青獅子店

(八尾市光町2-180 ハントモール五番街)

会費：4,000円 (飲み放題付)

主催：やお多職種連携の会

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団